

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)

【公開番号】特開 2004-178107 (P2004-178107A)
 【公開日】平成 16 年 6 月 24 日 (2004.6.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-024
 【出願番号】特願 2002-341475 (P2002-341475)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 K 9/20

【F I】

G 0 6 K 9/20 3 4 0 C

G 0 6 K 9/20 3 4 0 L

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 6 月 13 日 (2005.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

頁画像の処理手順を含む複数の頁テンプレート情報で構成される帳票テンプレートを複数記憶するテンプレート記憶手段と、

複数の頁画像で構成される帳票画像を入力する画像入力手段と、

前記帳票画像に含まれる複数の頁画像の少なくとも 1 頁を使用して、対応する帳票テンプレートを識別する帳票識別手段と、

を有することを特徴とする帳票処理装置。

【請求項 2】

頁画像の処理手順を含む複数の頁テンプレート情報で構成される帳票テンプレートを複数記憶するテンプレート記憶手段と、

複数の頁画像で構成される帳票画像を入力する画像入力手段と、

前記帳票画像に含まれる複数の頁画像の少なくとも 1 頁を使用して、対応する帳票テンプレートを識別する帳票識別手段と、

前記テンプレート記憶手段から、前記帳票識別手段で識別された帳票テンプレートに対応する複数の頁テンプレート情報を読み出し、前記画像入力手段で入力された帳票画像の各頁画像に対して、前記読み出した頁テンプレート情報に含まれる処理手順を適用して処理を実行する処理手段と、

を有することを特徴とする帳票処理装置。

【請求項 3】

更に、前記テンプレート記憶手段から、前記帳票識別手段で識別された帳票テンプレートに対応する複数の頁テンプレート情報を読み出し、前記画像入力手段で入力された帳票画像の各頁画像に対して、前記読み出した頁テンプレート情報に含まれる処理手順を適用して処理を実行する処理手段を有することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の帳票処理装置。

【請求項 4】

前記帳票識別手段は、前記帳票画像に含まれる複数の頁画像の少なくとも 1 頁（識別頁）の書式データを生成し、帳票テンプレートの書式データとの類似度をもとめることにより、帳票を識別することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の帳票処理装置。

【請求項 5】

前記読み出した頁テンプレート情報に含まれる処理手順とは、頁内に定められた領域ごとに処理手順を定められることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の帳票処理装置。

【請求項 6】

前記識別手段で識別に用いる頁は、複数の頁画像のうちの第 1 頁であることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 に記載の帳票処理装置。

【請求項 7】

前記識別手段で識別に用いる頁には、識別マークが付され、これによって帳票テンプレートを識別することを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載の帳票処理装置。

【請求項 8】

複数の頁画像で構成される帳票画像を入力する画像入力ステップと、
前記帳票画像に含まれる複数の頁画像の少なくとも 1 頁を使用して、対応する帳票テンプレートを識別する帳票識別ステップと、
を有することを特徴とする帳票処理方法。

【請求項 9】

頁画像の処理手順を含む複数の頁テンプレート情報で構成される帳票テンプレートを複数記憶するテンプレート記憶手段から、前記帳票識別ステップで識別された帳票テンプレートに対応する複数の頁テンプレート情報を読み出し、前記画像入力手段で入力された帳票画像の各頁画像に対して、前記読み出した頁テンプレート情報に含まれる処理手順を適用して処理を実行する処理ステップを更に有することを特徴とする請求項 8 記載の前記帳票処理方法。

【請求項 10】

請求項 8 または 9 に記載の帳票処理方法に記載した各ステップと同様のステップをコンピュータに実行させるためのコンピュータプログラム。